

昔おきなわ風景探索

沖縄県公文書館所蔵の写真と空中写真

1945年6月18日



地図を表示

Q. どこでしょうか？



(写真番号：06-49-2をカラー処理)

沖縄県公文書館所蔵

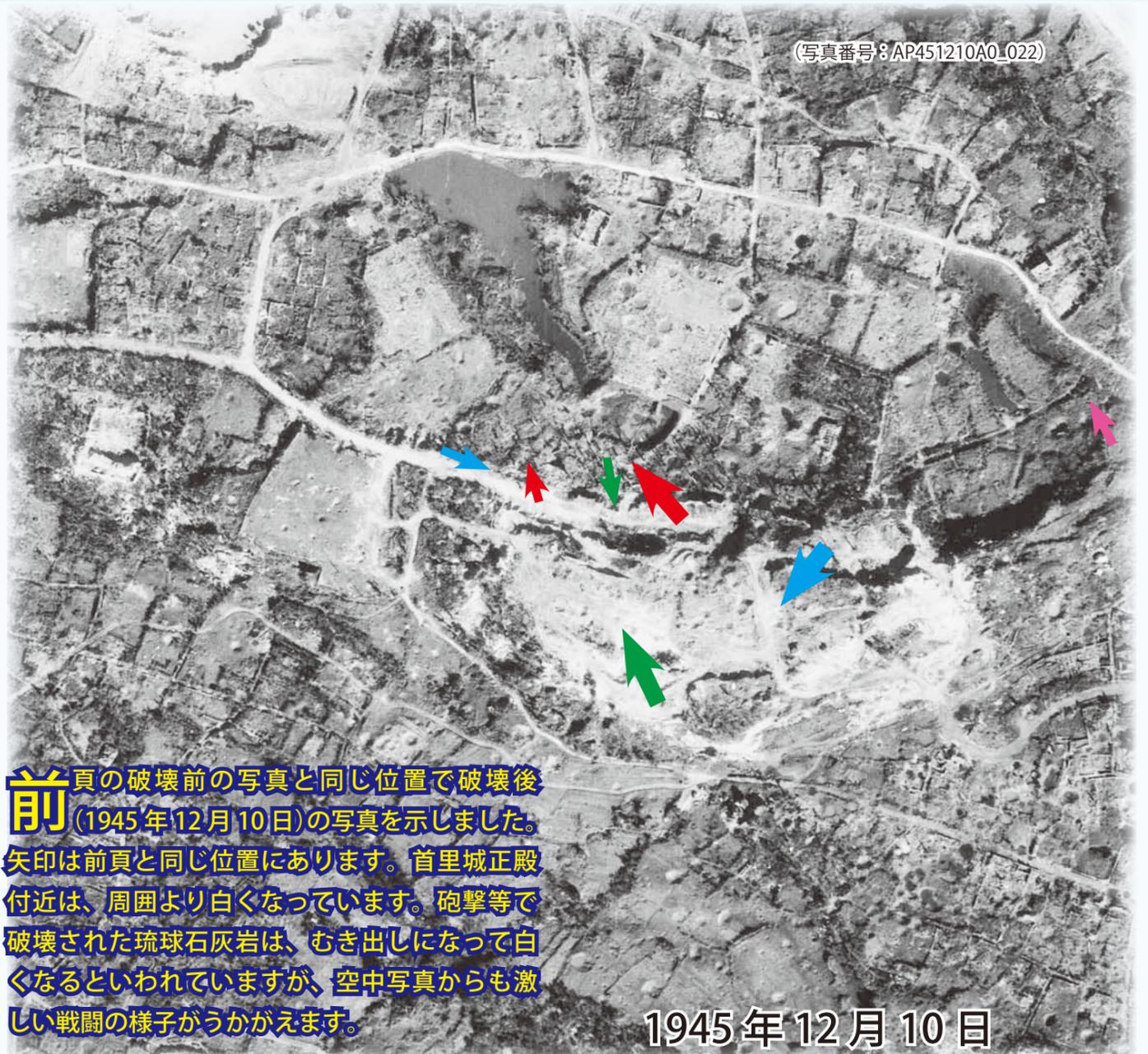
写真は首里城と円覚寺の間付近から龍潭池をみた沖縄戦時の風景です。写真の左側には首里城の石垣が破壊されたと思われるおびただしい数の石が見え、中央の樹木は焼き尽くされ、砲撃の凄まじさを語っています。樹木の間から円鑑池の天女橋がみえますが、弁財天堂は焼失したようです。遠方には安謝の海岸がみえ、画面右側には末吉の山が見えます。



(資料コード:KS00000093 [ON27835その063])

表紙で示された場所を破壊される前の首里城付近の空中写真(1945年4月)からみてみます。表紙の写真は赤矢印(大)の方向から撮影したものと思われます。青矢印は首里城正殿。御庭には正殿の影が写っており、朝方の撮影だったことがわかります。緑矢印(大)は首里第一国民学校。小さい矢印は、下の写真の撮影方向を示しています。①赤矢印、②青矢印、③緑矢印、④ピンク矢印になります。

1945年4月2日



(写真番号:AP451210A0_022)

前頁の破壊前の写真と同じ位置で破壊後(1945年12月10日)の写真を示しました。矢印は前頁と同じ位置にあります。首里城正殿付近は、周囲より白くなっています。砲撃等で破壊された琉球石灰岩は、むき出しになって白くなるといわれていますが、空中写真からも激しい戦いの様子がうかがえます。

1945年12月10日



①はんたん山から円鑑池、龍潭池方面をみる(1945年5月)
(写真番号:87-23-4)



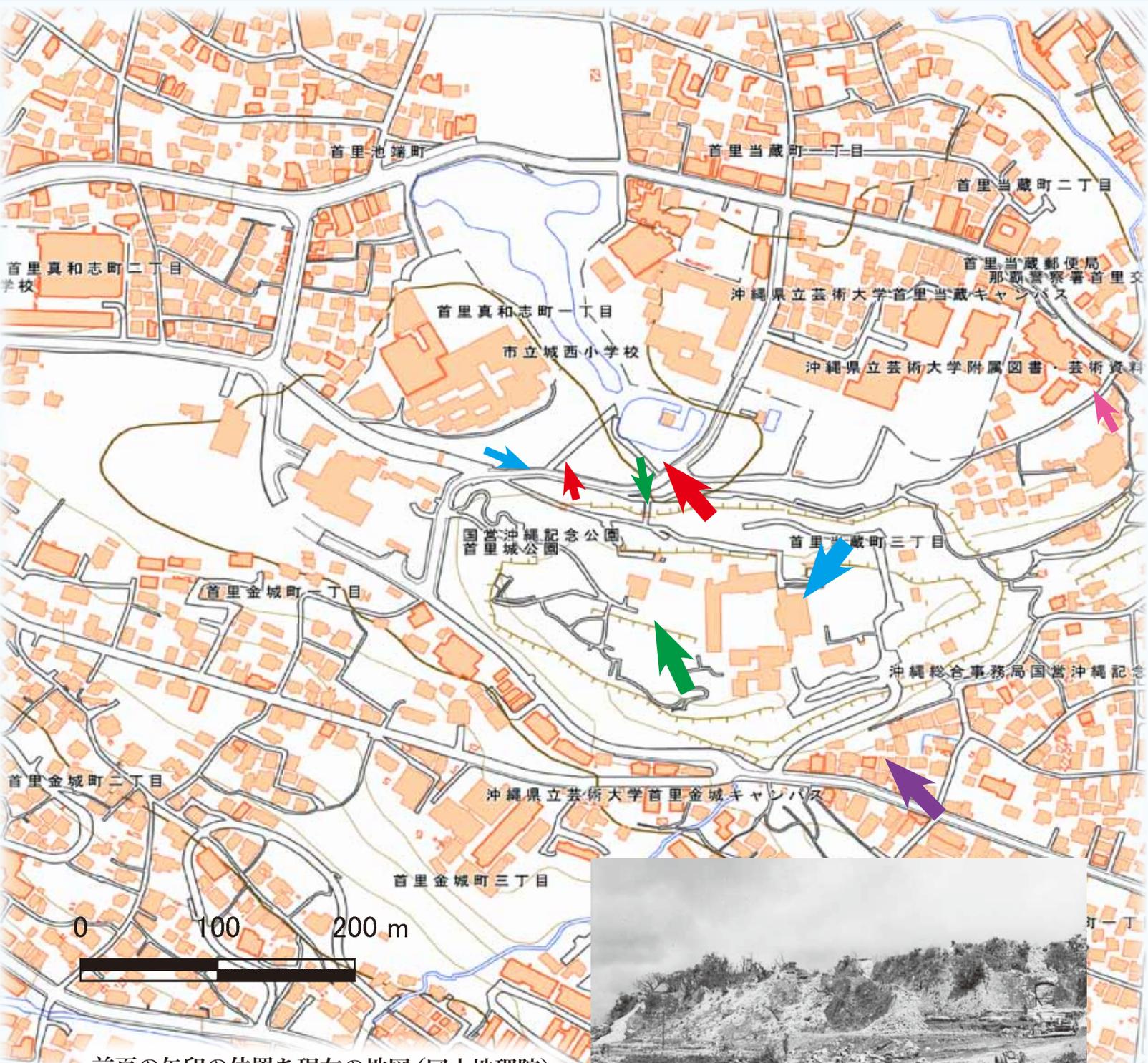
②園比屋武御嶽石門付近からみた首里城城壁か(1945年5月29日)
(写真番号:87-30-1)



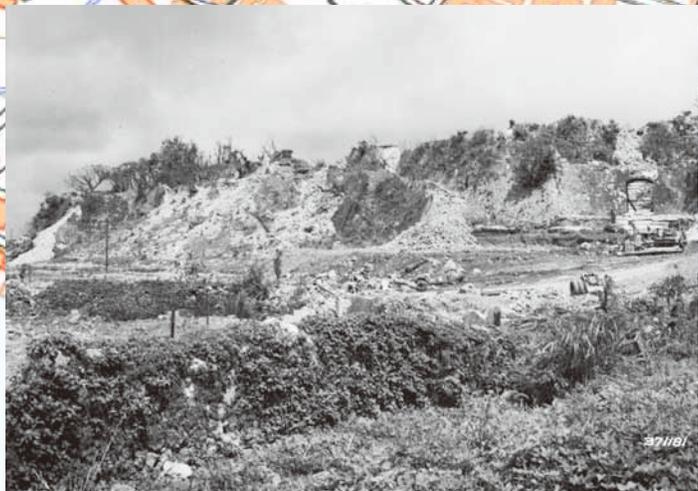
③久慶門を下からみる(1945年)
(写真番号:06-48-4)



④現在の首里公民館付近、遠方に教会がみえる(1945年5月29日)
(写真番号:87-28-2)



前頁の矢印の位置を現在の地図（国土地理院）に落としてみました。現在の首里城付近になります。地図上の赤、青、緑、ピンクの矢印は空中写真とほぼ同じ位置になります。⑤の写真は崎山町から首里城をみた写真です。地図上には紫色の矢印で示しました。



⑤崎山町から首里城南東部と継世門をみる（1945年6月18日）
（写真番号：06-49-3）

昔おきなわ風景探索 No. 8

発行日：令和7年（2025）3月20日

編集執筆：当山昌直（1951年生）

発行：（公財）沖縄県文化振興会 公文書管理課

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町新川148-3 沖縄県公文書館内

電話 098-888-3875（代表） FAX:098-888-3879

沖縄県公文書館デジタルアーカイブ

アメリカ統治下にあった頃の写真や空中写真を公開しています。

